



# アクプラ® 静注用 (注射用ネダプラチン) の 治療を受けられる患者様へ

監修：松江市立病院 院長  
紀川 純三 先生

がんの治療において、抗がん剤は重要な役割を果たします。なかでも、シスプラチンをはじめとする白金製剤は効果の高い抗がん剤としてさまざまな化学療法の主役となっています。一方、強い吐き気・嘔吐や腎障害などの重篤な副作用を引き起こします。そのため、新しい白金製剤が開発されてきました。1995年に発売されたアクプラ®(ネダプラチン)は腎毒性と吐き気・嘔吐を減らすために開発された日本で最初の白金製剤です。本剤は、頭頸部がん、肺がん、食道がん、膀胱がん、精巣腫瘍、卵巣がん、子宮頸がんに用いられています。

化学療法では、吐き気・嘔吐、食欲不振、アレルギー、腎障害、骨髄抑制といった副作用があらわれます。現在では、さまざまな対策がとられるようになり、個人差もありますが、化学療法による副作用を軽減することができるようになりました。なかでも、十分な知識を持って自分自身の健康管理を行うことは副作用対策の基本です。この冊子はアクプラ®の治療を受けられる患者さんへの注意点をまとめたものですので是非ご一読ください。

松江市立病院 院長

紀 川 純 三

# 目次

---

これから治療を受けられる患者さんへ	1
アクプラ <sup>®</sup> について	2
チェックシート	3
抗がん剤治療でみられる主な副作用	4
過敏症, アレルギー症状	5
吐き気・嘔吐	6
脱毛	7
骨髄抑制	8
腎臓への影響	9
よくある質問	10
メモ	



## これから治療を受けられる患者さんへ

人の身体は数十兆個の細胞が集まってなりたっています。私たちの身体をかたちづくっている正常な細胞は一定のルールに基づいて分裂増殖し、新しい細胞に入れ替わっています。毛髪や骨髄の血液細胞などは毎日増えています。これも一定のルールのもとで細胞が入れ替わっているものです。

一方、「がん細胞」はその細胞の遺伝子が何らかの影響で傷付き、無秩序に増え続けます。また、発生した場所にとどまらず、「転移」といって全身にちらばって増え続けます。

患者さんの現在の病状、検査結果から判断して最も有効と思われる抗がん剤を複数組み合わせる治療を行う予定です。お薬には効果がある反面、どうしても好ましくない症状(副作用)があらわれることもあります。副作用のあらわれ方には個人差もありますが、あらかじめ予測して予防対策することや、早期発見して早く処置することで、副作用を軽減することができます。患者さんご自身からの情報が早期発見に役立ちます。



# アクプラ®について

アクプラ®（注射用ネダプラチン）は頭頸部がん，肺がん，食道がん，膀胱がん，精巣腫瘍，卵巣がん，子宮頸がんの治療に使用されます。

子宮頸がん  
卵巣がん

食道がん  
頭頸部がん

アクプラ®

肺がん

膀胱がん  
精巣腫瘍



# チェックシート

1.

薬を飲んで皮膚が赤くなったり、じんましんが出たり、息苦しくなったり、めまい、腹痛、吐き気などの症状がありましたか？

はい  いいえ

2.

がん以外の病気で治療を受けていますか？

はい  いいえ

3.

尿の量が少なかったり、手足がむくむなどの症状がありますか？

はい  いいえ

4.

手足のしびれ、手足の痛み、歩行時のふらつきなどの症状がありますか？

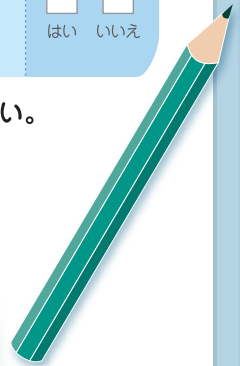
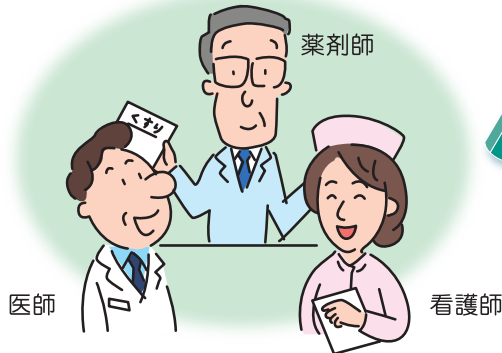
はい  いいえ

5.

めまい、立ちくらみ、胸が痛む、息切れ、心臓がドキドキする、脈拍が不規則などの症状がありますか？  
あるいは過去にありましたか？

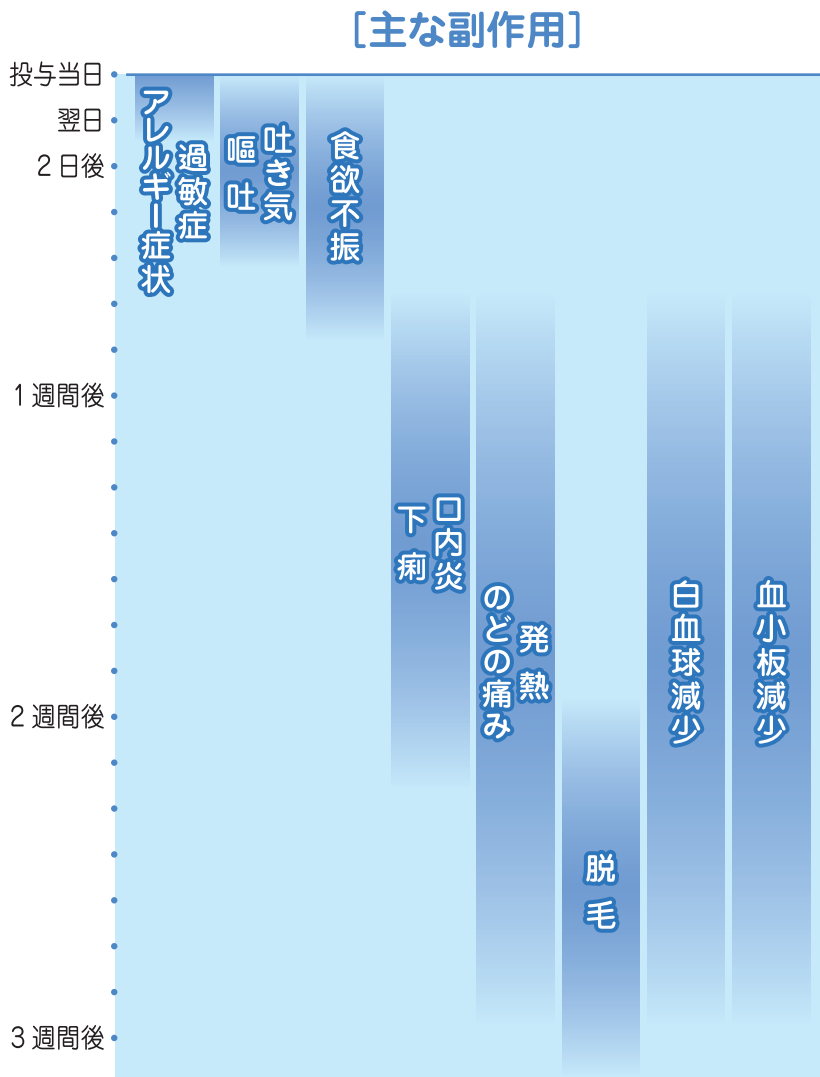
はい  いいえ

1つでも「はい」がありましたら お話ください。



# 抗がん剤治療でみられる主な副作用

副作用のあらわれ方には個人差があります。患者さんによって、あらわれる症状もあれば、あらわれない症状もあります。



点滴中に以下のような症状があらわれたときはすぐに医師・看護師にお知らせください。

## 過敏症、アレルギー症状

- 急に気分が悪くなる（汗が出る、寒気がする、めまいがするなど）
- 急に全身が痒（かゆ）くなる（湿疹が出る）
- 急に脈が早くなる
- 頭痛・耳鳴りがしてくる
- 唇や舌・手足がしびれてくる
- のどに違和感が出てくる
- 声がかすれてくる
- 息苦しくなる

その他、点滴中に以下のようなことがあれば、すぐに医師・看護師にお知らせください。

- 注射しているところからお薬がもれている
- 点滴しているところが痛い、腫（は）れて（水ぶくれができて）いる、赤くなっている、熱を持っている



## 吐き気・嘔吐

このお薬の治療を受けた後、気持ちが悪くなり食事がとれなかったり吐いたりすることがあります。

最近では、吐き気や嘔吐を予防するためのお薬を投与することがあります。しかし、吐き気や嘔吐の症状のあらわれかたは人によって異なります。

## 日常生活で気をつけていただきたいこと

- 身体を締め付けないように、衣服を緩めてください。
- 吐き気のあるときは脂っこいもの、においの強いもの、味の濃いものは避け、食べたいものを食べたいときに食べるようにしてください。(あたたかいものより冷たいものの方が食べやすい場合が多いです。)
- 食事はゆっくり少しずつ時間をかけて食べてください。
- 音楽を聴くなどリラックスしましょう。



## 脱毛

治療開始 2～3 週間後から徐々に抜け始めます。  
頭髪だけでなく眉毛や体毛も抜けることがあります。  
治療による脱毛は一時的なものです。  
治療が終了すると徐々に戻ります。  
髪が生える時に、色の変化（白や茶色くなるなど）や髪質の変化がみられることがあります。

## 日常生活で気をつけていただきたいこと

- 頭皮を傷つけないように爪を短く切ってください。
- 洗髪の回数を減らしシャンプーは中性のものを使用してください。
- ブラシは柔らかく目の粗いものを使用されるとよいでしょう。
- 医療用かつらや帽子を準備されると良いでしょう。  
予防法や育毛についてもご相談ください。



## 骨髄抑制（感染症・出血しやすい）

白血球，血小板，赤血球など血液の細胞成分は骨髄でつくられます。骨髄でつくられる細胞成分はこのお薬の影響を受けやすく減ってしまいます。特に，白血球や血小板の数は抗がん剤治療後数日経ってから減るため注意する必要があります。

白血球（特に好中球）は患者さんの身体を感染から守る働きをしています。そのため，白血球が減ると感染症を起こしやすくなります。

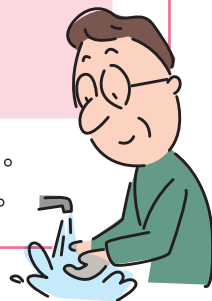
血小板は出血したときに血を止める働きをしています。そのため，血小板が減ると内出血したり，血が止まりにくくなることがあります。

## 日常生活で気をつけていただきたいこと

- 感染症にかからないよう，人ごみに出かけることは極力避けてください。
- 外出時にはマスクを着用しましょう。
- 外出から戻ったらうがい，手洗いをしましょう。
- 咳が出たり，のどが痛かったり，息苦しくなったりした場合はすぐに医師に連絡してください。

### お問い合わせ先

- 運動は軽めに，けがをしないよう注意してください。
- 歯はやさしくみがき，鼻はやさしくかんでください。



## 腎臓への影響

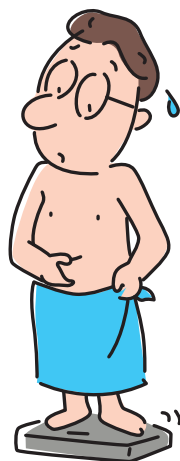
このお薬の副作用により、腎障害があらわれることがあります。腎障害は予防対策が大切です。

このお薬は尿中に排泄されますので、すこしでも早く排泄させるために治療を受けた日はいつもより多めに水分を摂ってください。

## 日常生活で気をつけていただきたいこと

- 排尿時に違和感がある場合、尿量が減っているなど気になることがあればご相談ください。

なお、お示した症状は患者さんの個人差やいっしょに投与されるお薬の影響で症状の強さやあらわれる時期が異なることがありますので、気がついた症状について遠慮なく医師・看護師・薬剤師にお知らせください。



## よくある質問

治療のこと、日常生活でわからないことがあれば遠慮なくお話しください。主治医の説明でわからないこと、聞き漏らしたことなども、そのままにしないでご相談ください。

### Q1. 何となくだるく感じますが、副作用でしょうか

身体に力が入らなかつたり、だるく感じたり、疲れやすくなつたりすることがあります。

我慢しないで医師や看護師にお知らせください。

### Q2. サプリメントや健康食品は摂ってはいけませんか

問題となることはほとんどありませんが、念のために、どのようなサプリメントや健康食品を飲まれているのか、事前に医師・看護師・薬剤師にお知らせください。

### Q3. どうしたらよく眠れるようになりますか

睡眠環境の改善（騒音対策、照明、香りなどの工夫）をされるのはいかがでしょうか。また、お昼寝を控えて、散歩や軽い運動などで気分転換をしたりすることもよいでしょう。

#### Q4. がんの痛みがありますが、抗がん剤治療は受けられますか

はい、受けることができます。

患者さんにとって、痛みは不必要なものです。がんの痛みを取ることで抗がん剤の治療を受け易くなります。痛みを取り除くことで病気が進んだり、病気の治療に影響を与えることはありません。

「じっとしていても痛い」

「痛みで夜眠れない」



「身体を動かすと痛い」

といった症状があれば、少しの痛みでも我慢せず、遠慮なく医師・看護師・薬剤師にご相談ください。

まわりのスタッフと一緒に“痛み”を取り除いていきましょう。

# MEMO

A series of horizontal dotted lines for writing, contained within a rounded rectangular border.



医師からの指示を忘れないよう、メモにお使いください。



医療機関名